

ザ・てつにぶれす

特集P2

令和8年度
予算のお知らせ

REPORT P4

特定健診・特定保健指導
実施報告

ご家族の方も特定健診・
特定保健指導..... P10

特定健診・婦人健診を
毎年受けましょう

2026.3
March
No.330



マイナ保険証をお持ちでない方は今すぐ登録しましょう！

鉄二健保ホームページにアクセスしてご確認ください



あなたが3年以内に糖尿病を
発症する確率が表示
されます。

※対象の方は30～64歳までの方です



事業所と健保組合間での専用
ネットワークによる情報交換・
届出書提出が行えます。

※セキュリティ面で安心・安全です



▲本社外観

トプラスチックなども保有し、切板製品の付加価値を向上させる加工も行っています。これらの切断設備等を元に、当社独自の加工技術や高精度な寸法精度を加え、徹底した品質管理（ISO9001取得）に基づき、高品質な製品の造り込みを行っています。

また、令和6年4月から建築鉄骨や橋梁用の小物切板製品を対象とした「超短工期プロジェクト」を発足しました。このプロジェクトは、

会社の概要を教えてください

当社は、昭和45年に神戸製鋼板加工として創業し、KOBELCO（神戸製鋼所）グループの東日本エリアにおける厚鋼板の主力加工拠点として、溶断加工と二次加工（孔明け、開先、シヨット）を手掛け、主に建築鉄骨や橋梁の部材となる切板製品を供給しています。

主な設備は、溶断加工用のプレームブレーナ溶断機2台、NCガス溶断機2台、プラズマ切断機3台、レーザー切断機3台を保有し、月間における加工能力は2,200トンに及びます。また、二次加工として、ガントリー式ドリルマシンや開先機、シヨット

ご自身の健康づくりについてお話しください

毎日1万歩を目標に歩いており、平日は工場内を

社員が健康づくりについてお話しください

健康は社員が健診を受けやすい体制を整えています。健康診断は2日間設けていづれかの日程で受けられるようにし、特定保健指導の対象者は全員が必ず受診できるように、会社主導でスケジュールを組んでいます。おかげで、特定健診・特定保健指導受診率は100%を達成しています。また、オプション検査は一部費用を補助しています。

その他、始業前のラジオ体操の実施、熱中症対策で飲料や塩飴の配付・空調服等を導入しています。また、社員の健康意識向上のため、産業界による健康講話やメンタルヘルス研修を毎年行っています。

お客様の要望で、急遽必要となった切板製品を短縮させた工程で切断加工を行い、より早く納品させる活動となります。全社員で出したアイデアを具体化・実現していく、当社の強みを新たに活かせるプロジェクトとして続いています。今後も当社は、高品質な製品を迅速にお届けし、顧客ニーズにお応えし続ける所存です。

- ※1 金属などの材料を熱で溶かして切断する技術のこと。ガス溶断をはじめさまざまな種類がある。
- ※2 溶接を行う際に溶接継手の強度や品質を確保するために、溶接する材料の端面に設けられる溝状のくぼみのこと。
- ※3 加工物の表面に粒状の投射材を高速で衝突させ、表面を削ったり、凹凸をつけたりする加工方法のこと。

事業所プロフィール	
会社名	神戸製鋼板加工株式会社
設立	昭和45年5月1日
代表者	代表取締役社長 水上 孝一
所在地	〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17番地
	☎047-327-4111
	☎047-327-8463
詳細はホームページをご覧ください。	

健保組合へのご要望をお聞かせください

人間ドック等にも費用補助があると嬉しいですね。

歩くほか、通勤時は最寄りの一駅前で乗り降りして歩数を伸ばす工夫をしています。食事は糖質・塩分を控え、睡眠時間も意識して確保しています。また、自身の話ではありませんが、妻は鉄二健保の巡回レディス健診を活用しています。自分自身だけでなく、社員と家族の健康をこれからも大切にしたいです。



▲水上代表取締役社長

Interview
事業所を訪ねて

**建築鉄骨・橋梁向けの厚鋼板加工でインフラをつくるかけ橋に
高精度の鋼板加工技術でお客様のニーズに応えます**

神戸製鋼板加工株式会社
水上 孝一 氏
(代表取締役社長)